

# 総 合 落 成

と き 昭 和 4 6 年 1 月 2 6 日  
と ころ 玉川村立玉川第一小学校屋体

## 村長のあいさつ

謹んで昭和46年の新春をお慶び申し上げ、各位の御健勝と御隆盛を心からお祈り申し上げます。さて、農村をとりまく諸状勢は厳しく、全く容易でない中であって、村発展のため専念してまいりました。産業振興施策、その基盤をなす道路の整備、就業の場の誘致等に全力を傾注してまいりました。村政は将来を見通して現実に対処し、而かも遠きを慮るべきものとの信念で貫いたと確信し自負しているのであります。

特に子弟の将来に希望を託する教育の施設完備に情熱を傾けてまいりました。即ち玉川第一小学校の建築と保育所の設置であります。玉川一小建築は十数年来の懸案であったのですが、昭和42年に至ってようやく機も熟し本校分校を統合、校名も玉川第一小学校として建設のはこびとなり敷地を環境的諸条件に恵まれた大字小高字中村前及び丑久保地内に、22,236平方メートルの買収を行い土地整備を了し昭和43年5月に建築第一期工事に着手44年度に第二期工事、45年12月第三期工事

の竣工をみたのであります。総工事費1億5千百万円、近隣町村に無い近代的校舎が完成いたしました。

又これに関連する事業として、旧小高小学校の一部転用(改造)による泉保育所を昭和45年6月1日に開設いたしました。保育所は保護者の労働又は疾病等の事由により、保育に欠ける幼児を保育する施設ですので、保護者の就労等に不安なからしめる点からいって各位並びに社会の経済生活向上を図ることを目的とし兼ねて幼児の生活指導をなすところであります。

この度、玉川第一小学校建設を主とした落成を村民各位と共に喜び且つ建設に御協力下さった関係者に深く感謝の意を表するものであります。

尚、過去4年間に施行した主な事業を本紙で御報告し、その協力に対し深謝申し上げる次第であります。

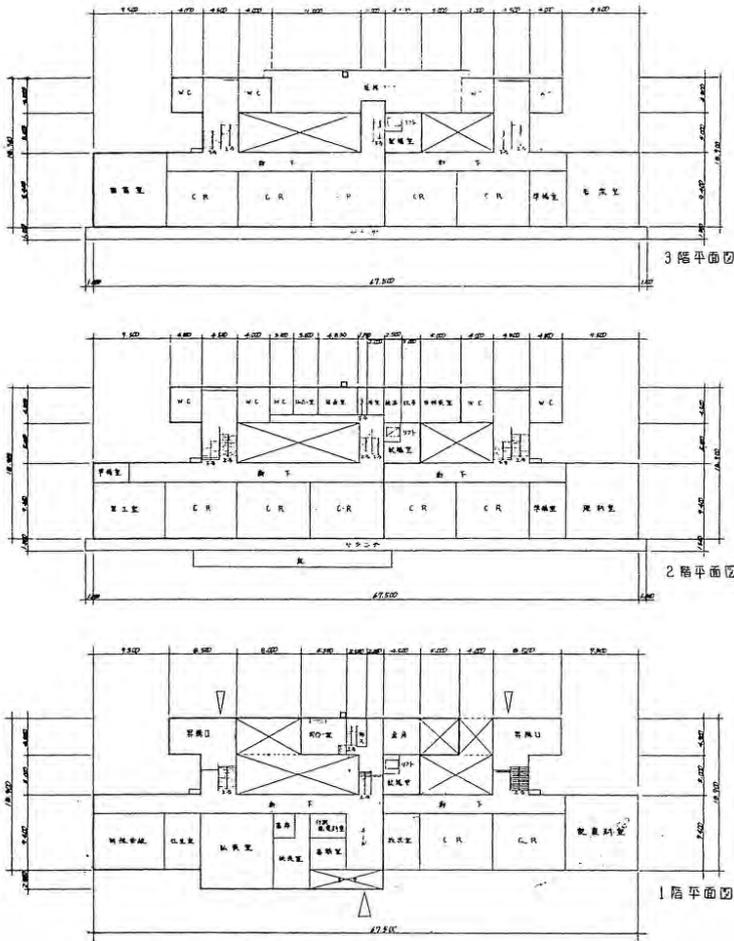
昭和46年1月26日

玉川村長 大越力夫



玉川村立玉川第一小学校全景

## 平面図



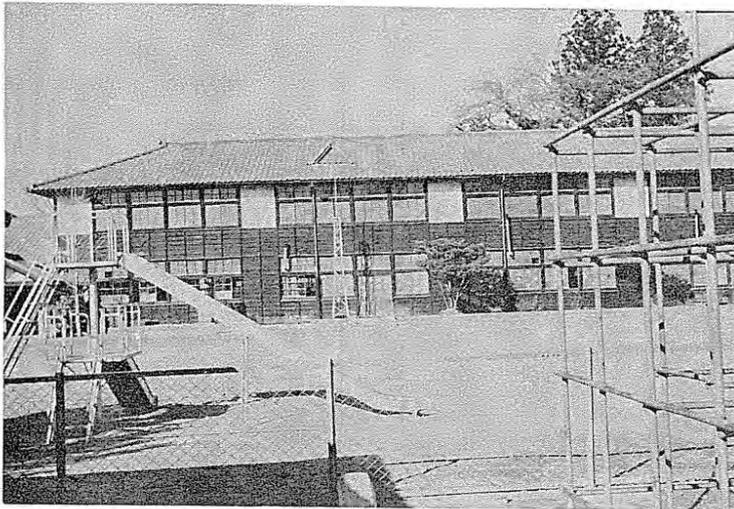
## 玉川村立玉川第一小学校 統合校舎建設説明書

1. 所在地 玉川村大字小高字中村前50番地
2. 敷地面積 22,236 m<sup>2</sup>
3. 建物面積
 

第一期工事(昭和43年度)校舎	1,118 m <sup>2</sup>
第二期工事(昭和44年度)校舎	1,587 m <sup>2</sup>
第三期工事(昭和45年度)屋体	717 m <sup>2</sup>
計	2,422 m <sup>2</sup>
4. 工費
 

整地費	4,291千円
土地買収費	8,891
校舎	110,539
屋体	23,224
附帯工事	4,835
計	151,780
5. 工事施行者
 

第一期工事	大木戸建設(株)
第二期工事	浅沼組(株)
第三期工事	昭司建設(株)
6. 工事着工 昭和43年5月1日  
工事竣工 昭和45年12月14日



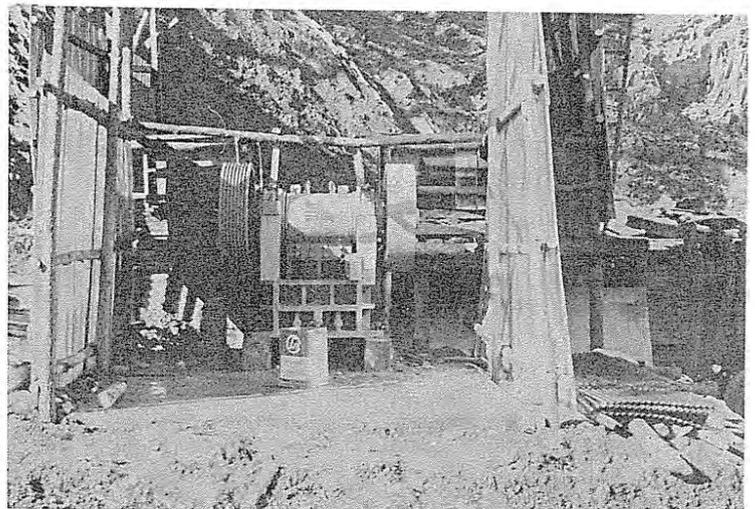
## 泉保育所

1. 所在地 玉川村大字小高字向久保52番地
2. 開設 昭和45年6月1日
3. 建物面積 705 m<sup>2</sup>(10室)
4. 改造事業費 1,700千円
5. 収容定員 60人
6. 職員 所長1、保母4、その他2

## 山小屋碎石場

1. 所在地 玉川村大字山小屋字水溜
2. 事業費
 

クラッシャー購入(昭和45年度)	2,150千円
借地料 年間	100千円
3. 碎石能力 1時間当り 15 m<sup>3</sup>



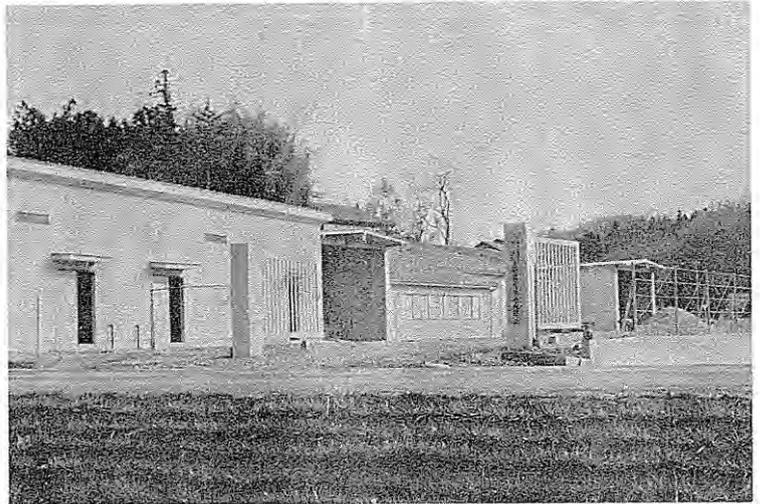


### 森殿葉たばこ取扱所

1. 工事竣工 昭和45年11月26日
2. 敷地面積 2,818 m<sup>2</sup>
3. 建物面積 833 m<sup>2</sup> (2棟)
4. 事業費 20,500千円
5. 収納能力 1日12,000kg

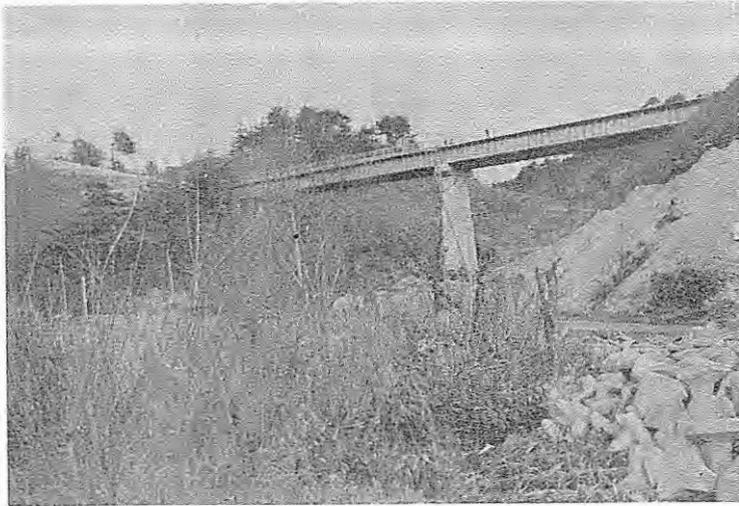
### 懸金沢集団桑園

1. 事業量 昭和44年度 6.7ha  
昭和45年度 5.4ha
2. 事業費 8,363千円(村補助3,400千円)
3. 事業主体 須釜農協、泉養蚕農協
4. 概要 土地は村有地を貸与し組合員の稚蚕共同飼育に使用するもので年間3,000箱の飼育をなし養蚕の省力と経費の節減をはかるものである。



### 誘致工場

	(株)中根製作所福島工場	東京精工(株)	霞ヶ浦畜産(株)山小屋団地
1. 工事竣工	45.11.30	46.2.28(予定)	46.6.30(予定)
2. 敷地面積	24,622 m <sup>2</sup>	19,238 m <sup>2</sup>	407,886 m <sup>2</sup>
3. 施設面積	2,572 m <sup>2</sup>	1,500 m <sup>2</sup>	63棟 64,000 m <sup>2</sup>
4. 製造品目	自動車用エンジンバルブシート	自動車専用油ポンプ・水ポンプ	肉豚9,500頭 にわとり20万羽 整殖豚2,750頭
5. 従業員数	105名	105名	30名



千五沢ダム建設に伴う付替道路橋梁

工事費47,949,000円  
延長81.10m  
高さ36.68m

母畑地区開拓パイロット事業

A. 全体計画概要

- (1)ダム 堤高41.5m 堤長176.5m  
総貯水量13,000,000m<sup>3</sup>  
有効 ッ 11,600,000
- (2)頭首工 1ヶ所
- (3)揚水機場 4ヶ所
- (4)用水路 幹線(4)36,831m  
支線 45,292m
- (5)排水路 (19)20,867m
- (6)道路 幹線(3)12,976m  
支線(4)18,490m
- (7)受益面積 畑かん2,066ha  
旧田補水1,730  
道水路敷 300  
計 4,096
- (8)事業費 5,329,000千円

- B. 本村関係 畑かん 293ha  
受益面積 旧田補水 213  
道水路敷 31  
計 537

C. 水没対策

村内水没者移転先 鏡石町8戸、石川町5戸、県外2戸  
その他8戸、村内2戸、計25戸

主要事業実施報告一覧表

(昭和42年～昭和45年)

事業名	規模	事業費	摘要	事業名	規模	事業費	摘要
42年度		千円		農業構造改善事業	120.8ha	20,629	換地処分 村補助648千円
役場庁舎増築	鉄骨造 121.5m <sup>2</sup>	2,660		住家移転工事	1	795	玉一小建設 附帯工事
農業構造改善事業	50.8ha	42,808	は場整備、村補助 2,035千円	須釜中学校 増築工事	1	415	便所
公共土木災害復旧事業	4ヶ所	1,432	土留工事 堅木石、坂ノ下 狸穴、雀森	県単土地整備事業	2ヶ所 L=1,127m	2,553	后、堂平地内
林道整備工事	L=314m W=4m	1,500	南、山小屋林道	鉄道側道工事	2ヶ所 L=932m	2,220	三ノ鳥居、久保田 地内
公共土木災害復旧工事	6ヶ所	1,690	土留工事、森殿 沢目木、雀森、堂平 銅屋久保、小半弓	水道工事	L=1,845m	738	須釜小中水道 溜池工事を含む
県単土地整備事業	L=795m W=3.5m	1,840	萩ノ田農道	44年度			
道路舗装工事	1ヶ所	3,000	竜崎地内	側溝整備事業	L=110m	909	玉川一小関係
溜池樋管改修工事	2ヶ所	450	武道池、二ツ釜	林道整備工事	L=238m W=4m	1,260	南、山小屋線
道路改良工事	5ヶ所	1,760	米身田、長内、南作 羽根石、東後山	県単土地整備事業	L=400m W=3m	1,400	農道雀森線
鉄道側道工事	2ヶ所	1,823	三升時、上境沢線	道路改良工事	2ヶ所	500	南作、中村前線
				鉄道側道工事	L=209m W=3m	390	小高地内
43年度				45年度			
道路改良工事	5ヶ所	4,058	玉一小道、南作 江平、長内、向地内	道路改良工事	L=140m W=4m	400	山小屋地内
泉郷駐在所新築工事	1ヶ所	2,010	附帯工事を含む	県単土地整備事業	2ヶ所	1,780	掛金、会与志池
水道工事		1,455	玉一小	林道整備事業		800	南、山小屋線
林道整備工事	L=506m W=4m	1,500	南、山小屋線	消防用小型動力ポンプ	4台	1,672	川辺・蒜生・南須釜 北須釜に配置